**福岡発カーボンゼロ商品創出支援　申込書**

【申込応募要件等】以下の内容をご確認の上、下記チェックボックスにチェックしてください

・公募要綱スライド３ページの事業の対象者に該当すること

・事業取組に関する成果発表（取組発表）を行えること

上記応募要件等を確認の上、この内容を了承しました　□

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 法人名  （カナ） | （　　　　　　　　　　　　　　　） | | 設立 | 西暦：　　年　　月 |
| 代表者氏名  （カナ） | （　　　　　　　　　　　　　　　） | | 役職 |  |
| 所在地  （市内事業所） | 本社：  （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | |
| 資本金 | 円 | 従業員数 | 名 | |
| 業　種 |  | 直近の売上 | ○○年度：　　　　　　　円 | |
| 担当者氏名 |  | 部署・役職 |  | |
| 担当者電話 |  | メール |  | |
| ホームページ |  | 参考リンク等 |  | |
| 事業及び  製品・サービス  概要 | ※御社の現状についてのお尋ねです。製品・サービスの写真・図なども必要に応じて添付ください | | | |
| 温室効果ガス排出量把握に関するチェックシート(J-Net21参照) | ※御社の現状についてのお尋ねです。該当する内容にチェックを入れ、把握しているものについては数量を記載してください。  1.　エネルギーの種類別に毎月使用量を整理していますか (電気/灯油/軽油/都市ガス等の別)  □整理している　→　以下に記載   |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | **ｴﾈﾙｷﾞｰ** | **使用量** | **ｴﾈﾙｷﾞｰ** | **使用量** | **ｴﾈﾙｷﾞｰ** | **使用量** | **ｴﾈﾙｷﾞｰ** | **使用量** | | 電気 | kWh | 灯油 | L | 軽油 | L | 都市ガス | ㎥ | | 他ｴﾈﾙｷﾞｰ |  | ○○ |  | ○○ |  | ○○ |  |   　□整理してない  2.　自社のCO2の排出量（年間）を把握していますか  　□把握している　→　　　t-Co2  □把握していない  3.　自社の電気、燃料の使用量を用途（部門、工程、設備等）別に把握していますか  　□把握している　→　以下に記載（把握している用途ごとの使用量を記載ください）        　□把握していない | | | |
| 製品・サービス開発タイトル |  | | | |
| 取組を希望する製品・サービスについて | □　自社既存製品・サービスのカーボンゼロ化を目指すもの  □　自社既存製品・サービスをベースに、新たにカーボンゼロ製品・サービスの開発を目指すもの  □　自社にこれまで無いもので、新規事業としてカーボンゼロ製品・サービスの開発を目指すもの | | | |
| 希望する取組の概要 |  | | | |
| 取組の目的及び意義 | ※今回の取組の目的をその背景や経緯も含めてお聞かせください。またこの取組が御社にとってあるいは御社が属する業界や社会全体に及ぼす影響についても記載ください。 | | | |
| 取組を希望する製品・サービスの類型について | □商品・サービスのScope2の排出量をゼロにすることを目指すもの  □商品・サービスのScope1,2の合計排出量を削減（目標値50％以上削減）することを目指すもの  □商品・サービスのScope1,2,3の合計排出量を削減（目標値50％以上削減）することを目指すもの  □開発した商品・サービスが既存の類似品に代替されることで大きな排出削減貢献（量）が見込めるもの | | | |
| 温室効果ガス排出量削減の手法 | ※以下より選択してください（複数選択可）  □ 再エネ電源プランへの変更　　□ 自社による再エネ発電　　□ 非化石証書やJ-クレジットの活用  □ 一部工程をCO2を排出しないツール等に置き換え　　□原材料をカーボンニュートラル素材等に置き換え  □ 既存の類似品に代替されることで社会の排出削減貢献が見込める　□その他（　　　　　　　　　　　　）  補足説明：※複数選択した場合は全体の削減手法が分かるように補足説明をお願いします | | | |
| 取組に関しての課題や希望する支援（専門家） | ※商品・サービス開発に当たり、不足している知見やアドバイスを受けたい事項をご記入ください  □GHG排出量算定サポート　　□GHG排出量削減に向けたアドバイス　　□商品開発に関するアドバイス  □事業経済性に関するアドバイス　　　□製品ブランディングに関するアドバイス  □その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | |
| 開発する製品・サービスの想定される販路 | ※商品・サービスの販売先として現時点で想定している販路をご記入ください  既存販路（ある場合）：  想定する販売数量・金額：  新規販路：  想定する販売数量・金額： | | | |

※本書式は2ページ以内におさめてください